

平成26年度第10回定例理事会議事録

日時：平成27年3月14日（土） 14：35 ～ 16：30

場所：奈良県理学療法士協会 事務所

出席者：理事 尾崎、石橋、増田、佐藤、松村、廣池、田平

監事：門脇、北村、中俣

議事録署名人：尾崎、門脇、北村、中俣

欠席者：西田、中村

書記：中野

議事：1. 会長行動報告

2. 会員異動承認

3. 各局・部・委員会報告

4. 近畿ブロック臨時役員会報告

5. その他（50周年記念式典に関して・他）

1. 会長行動報告（尾崎会長）

2／12 20周年事業準備委員会 第8回会議

／15 和歌山県士協会 公益法人移行記念式典・祝賀会

／18 なら新人研修システム『運動器リハビリテーションコース』 修了証授与式

／23 日本協会地域包括ケア推進に関する講習会

／25 調整会議

／28 理学療法啓発部 会議

3／5 奈良リハビリテーション専門学校 卒業式

／5 関西学研医療福祉学院 卒業式（代：増田）

／6 IT化・組織検討委員会 広報局会議

／8 地域包括ケア推進に関する説明会

／14 定例理事会 第10回

2. 会員異動承認

平成27年2月15日から3月14日までの会員異動が理事全員に承認された。

3. 各局・部・委員会報告

1) 専門領域委員会（田平理事）

- ・ 発達障害児・者勉強会の開催により出た赤字を、本会より補填できないかという相談があり、理事会で検討していただきたい。

⇒勉強会の開催にあたり、本会への申請はなく、主催で開催する場合の規程も満たしていない。理事会で検討した結果、本会より補填しないことが決められた。

2) 第24回奈良学会準備委員会（中村理事）

- ・ 1件査読を終えていないため、至急、実施している。21演題の応募があり、1演題は不採用となる見込みである。特別講演・教育セミナーの内容も決まり、当日までに準備を進めていく。

3) 奈良県介護実習・普及センター運営委員会（佐藤理事）

- ・ 平成26年3月7日に運営委員会が開催され、佐藤理事が出席。25年度事業報告と来年度の事業計画、福祉機器展示状況について報告を受けた。来年度事業としては医師によるノウウイルス、インフルエンザ感染症に対する講座を企画している。

4) 日本医療マネジメント学会（石橋理事）

- ・ 平成26年2月15日に日本医療マネジメント学会奈良支部の理事会と第9回奈良支部学術集会在開催され、石橋理事が出席。理事会では第10回学術集会の概要説明と第11回学術集会の世話人選出があった。学会の内容としては、広範囲のマネジメントについて報告され、今回は特に「医療の質を考える」をテーマとした報告があった。今後は、リハビリテーション部門の積極的な参加を呼びかけていきたい。

4. 近畿ブロック臨時役員会報告

- ・ 平成26年2月23日に日本協会地域包括ケア推進に関する講習会が開催され、尾崎会長と佐藤理事が出席。講習会ではアクションプランを作成するための説明があり、3月中に佐藤理事を中心に作成し、日本理学療法士協会へ提出する予定である。アクションプラン案を作成し、メールにて報告する。
- ・ 事務的機能の強化と地域包括ケアにおける人材育成の2本柱に関して、各都道府県がしっかり行っていく必要がある。
- ・ 今年の理学療法週間は「介護予防」をテーマに企画して欲しいとの要望があった。今年度、本会の公開講座は「介護予防」をテーマに企画している。

5. その他（50周年記念式典に関して・他）

1) 総会資料の申し合わせ事項について（中俣監事）

- ・ 申し合わせ事項の変更にに関して、理事会での確認が必要であるのかどうか。
⇒理事会での確認の必要はない。総会前に総務部より、各部・委員会へ申し合わせ事項の変更の有無を確認する。
- 2) 監査について（北村監事）
 - ・ 4月の理事会開始前に監査を実施する。14時半から監査を行い、15時より理事会を開始する予定。
- 3) 理事会への監事の出席について（北村監事）
 - ・ 監事3人が全員揃って理事会へ出席するのは難しい。
⇒監事は個々に理事会への出席義務を負うことに対し、監査が入らないと、どの程度まで欠席が認められるのかわからない。理事会の運営としては、年間の内、最低限決められた回数は幹事3人揃って理事会を開催させたい。監査が入るまでは、可能な限り理事会へ出席していただきたい。
- 4) 養成校の入学式について（尾崎会長）
 - ・ 各養成校の入学式が連日の開催となるため、理事に代理出席をお願いしたい。
⇒メールにて出席の可否を確認する。

以上